



ロータリーを
実践し
みんなに豊かな人生を
国際ロータリー会長
ロン D. バートン



国際ロータリー第 2750 地区多摩中グループ
東京国分寺ロータリークラブ

Rotary International

週 報

— 楽しい例会 仲間作り 奉仕は地域と共に —

2013～2014 年度 会長 山内 千枝

Vol48 No.13 平成 25 年 10 月 8 日

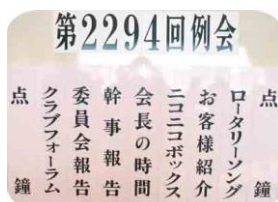
Vol48 No.14 平成 25 年 10 月 12 日

Vol48 No.15 平成 25 年 10 月 22 日

第2294回 例 会 報 告 — 10 月 8 日 —

本日の司会

小 向 S A A 委 員



開会宣言・点鐘

山 内 会 長

お 客 様 紹 介

山 内 会 長

○金丸 清泰様 (国際R第2750地区多摩中Gガバナー補佐)

○浅見 省三様 (国際R第2750地区多摩中Gグループ幹事)

ニコニコボックス

宍 戸 親 睦 委 員 長

山内会長・飯沼幹事:金丸ガバナー補佐・浅見グループ幹事の御来訪を祝してニコニコ致します。近藤会員:亡き妻幸子への追善供養で、四国88か寺めぐりをして来ました。各県別に4回で、丸一年かけて一昨々日にやっと終わりました。ホッとしたところでニコニコです。森会員:先日のタイ旅行でなくした手帳がJALの機内から戻ってきたのでニコニコです。

会 長 の 時 間

山 内 会 長

本日は金丸ガバナー補佐様、浅見グループ幹事様をお迎えしています。心より歓迎申し上げます。本日はクラブ協議会として長期計画策定特別委員会がありますのでこのRIの流れをお話いたします。今年度で長期計画策



定特別委員会も4年目を迎えましたが、今年から名称も改め「戦略計画策定特別委員会」という名称に変更しています。2002～03年度に国際ロータリーによって発足しましたが、その後2004～05年度の規定審議会の議決を得て、2007年度にRI理事会によって「7つの優先項目」が承認されています。2009年度には長期計画委員会は、規定審議によって委任された通りRI長期計画の見直しを行いました。

見直しの一環として、世界のロータリアンを対象としたアンケートや座談会を通じた調査結果により、修正が行われたとありました。2009年RI理事会は、修正を加えた国際ロータリーの長期計画を採択しました。この長期計画は、強力なクラブ、効果的な奉仕、認知されるブランドという3の基本的要素の推進に焦点を当てました。それから2010年になりますと13年度までの新しく改正された長期計画が説明されました。①クラブのサポートと強化②人道的奉仕の重点化と増加③公共イメージと認知度の向上という事でした。①はクラブの刷新性と柔軟性を育てる、リーダーを育成する、クラブと地区に於ける長期計画の立案を奨励する。②はポリオを撲滅する、青少年と青少年のプログラムとロータリー財団の6つの重点分野の持続性を高める、地元や海外の地域社会で多大な成果をもたらすプロジェクトを創造する。③はイメージとブランド認知を調和させる、職業奉仕の理想を強調する、クラブにおけるネットワークづくりの機会並びにクラブ独自の主な活動について周知を図るようクラブに奨励する等を掲げています。新しく改正した長期計画ですが、その焦点は地区とクラブの活性化や柔軟性を国際ロータリーに促されているという所もあると思います。新しい活動を通して将来への活動を継続させていく事が、ロータリーの発展であり、海外のみならず地元の社会貢献活動は当クラブとしても欠かせない活動です。本日は長期計画委員会の流れを考えてみました。以上で会長の時間を終了します。

幹 事 報 告

飯 沼 幹 事

本日は金丸ガバナー補佐様、浅見グループ幹事様にお越し頂き、心より歓迎申し上げます。①東京都共同募金会から赤い羽根が届きましたので皆様に配布しております。本日欠席の方にはメールボックスに入れております。②10月25日(金)に事業主・福祉施設・支援者のための障害者雇用セミナーが国分寺市いずみホール会議室で開催されます。パンフレットがメールボックスにあります。③10月12日(土)に平兵衛まつりが開催され、例会扱いとなります。午前の部と午後の部に分かれていますので、間違いが無い様に宜しくお願いします。



委員会報告

出席委員会

近藤出席委員長

会員数: 44名 免除: 12名

メーキャップ済: 0名 欠席: 3名

出席率: 90. 63%

《前々回の訂正》 メーキャップ済: 2名

欠席: 4名 出席率: 81. 82% → 87. 88%



クラブ協議会

◇過去4年間の経過報告

(戦略計画策定特別委員会 津野田委員長)

私より戦略計画策定特別委員会の活動状況の概略について説明申し上げます。本クラブでは、2010年度に、5カ年計画で「長期計画策定委員会」を発足させました。本年で4年目を迎え、委員会の名称も「戦略計画策定特別委員会」と改められました。委員は各年度で5名が任命され、次の年度は新たに任命された5名と前年度委員5名が合流し、毎年計10名で構成されて活動を続けています。当クラブでは、「市内障害者をお招きしてのチャリティーボウリング大会開催」という大きな奉仕事業を、2007年度までの24年間継続して実施してきました。この事業は参加者が200名を超える大イベントに成長し、関係者の方々からは、大変ご好評を得ていました。また、本事業でガバナー賞の栄誉もいただきました。しかし、残念ながらボウリング会場の閉鎖で中止せざるを得なくなり、これに代わる継続奉仕事業の策定立案が、委員会の一つの大きな命題となりました。勿論委員会で取り上げるテーマは、長期計画だけでなく、時宜を得た短期テーマについても検討を行っています。委員会での4年間の検討内容の細部のご紹介は、時間の関係上省略しますが、あくまでも地域社会への奉仕貢献を基本として、委員会での策定検討を行っています。すでに、実行段階にある奉仕事業としては、「介助犬・聴導犬の啓蒙活動」「いわき市小中学校支援プロジェクト」があります。この二つの事業の詳細については、これからご登壇いただく担当委員の方々から説明がありますので、お聞きとり下さい。今日は、金丸多摩中グループ・ガバナー補佐様、浅見多摩中グループ・幹事様をお迎えしての、クラブ協議会です。皆様より、ご意見、ご提案を頂戴し、実りある協議会として、今後の委員会活動に役立てたいと考えています。宜しくお願いいたします。



◇介助犬・聴導犬の啓蒙活動の説明

(戦略計画策定特別委員会 馬場委員)

現在当クラブでは、介助犬・聴導犬(補助犬)啓蒙活動、育成支援事業を行っています。これは2007～2008年度、車椅子利用者や身体に障害のある方々の手足となり、あるいは、耳となり、生活を支えてくれる補助犬の啓蒙活動を通じ、これら犬達を理解し、思いやりのある、やさしさ溢れる社会の実現に向けて、進めよう「心のバリアフリー」というテーマを掲げスタートしたものであります。その後、例会において、介助犬、その利用者、育成協会の代表者にも参加していただき、補助犬の理解を進



め、又、チャリティーボウリング大会を開催、国分寺まつりでは、多くの市民の皆さんに介助犬とふれあい、一緒に写真撮影、チラシ配付等啓蒙活動、育成支援事業を実施して参りました。そして、昨年度は、更に事業をすすめるために、地区補助金の申請を行い、ご承認を頂き、介助犬・聴導犬育成団体に対し、犬舎、移動用ケージ、飼料等の支援を致しました。又、毎年実施しております国分寺まつりでの啓蒙活動に加え、4月30日にオープン例会「介助犬・聴導犬をもっと知ろう」を開催し、市内の障害者団体の皆さんや、多くの一般市民の方々にもご参加いただき、補助犬への理解を、さらに深めることができました。そして、今年度は、啓蒙活動に加え、募金活動を予定し、1頭でも多くの補助犬を育成し、肢体不自由者、聴覚障害者に補助犬の貸与を促進し、こうした人々の積極的な社会参加及び、生活向上に寄与していきたくと思いますので、会員皆様の更なるご協力をお願いいたします。

◇「いわき市小中学校支援プロジェクト」の経緯及び今後の進め方の説明 (社会奉仕委員会 桑原委員長)

東北大震災被災地の子どもたちの支援、復興をどのようにしていくかについて、現状と過去の経緯について述べます。①10月4日(金)にいわき平RC社会奉仕委員会の伊藤会長から、チャイルドハウスに対する国分寺RC文庫の寄贈について快諾の旨の返事を頂きました。このチャイルドハウスは福島県内の震災孤児160名が集う場所として建設されるものです。建設に際してはコンプレックスが再結成され東京ドームでチャリティコンサートが行われ、収益の一部が建設資金として提供されました。10月10日(木)が起工式で来年3月に竣工、5月5日(月)子どもの日にオープン予定です。その間に寄贈する文庫の内容について検討していきます。②このプロジェクトを運営するのはNPO法人「福島災害孤児、遺児を見守る会」であり、子どもたちの心のケアに取り組んでいます。③国分寺RCとして、8月21日(水)に復興支援要望書をいわき平RCに提出し連携をとらせていただきました。いわき平RCとは、飯沼幹事の奥様の同級生のご主人(新妻氏)がいわき平RC会員であることから関係が構築され、今回の図書館への文庫寄贈の運びとなりました。11月に福島に親睦旅行の予定になっていますが、その際にも来年の竣工式に向けた活動をとっていく事になります。④2013、14復興支援地区補助金として40万円の申請を行いました。当クラブからの拠出金は20万円で、総額60万円を資金として文庫を準備していく事になります。有効にお金を使って欲しいという思いで、購入は現地の書店で行います。⑤復興支援は他RCでも同様の活動を行っており、予算が枯渇すると活動が出来なくなるという状況でしたので、次年度の前段階から準備し認められました。⑥国分寺RCでは2013、14復興支援活動を行い、戦略計画策定特別委員会でも議論してきています。私は今年で社会奉仕委員長として2年目となりますが、国分寺RCで長きに亘って行ってきた事を次の時代に引き継いで行きたいと思っています。⑦震災発生時には大平会長、小職が幹事という時期でしたが、いてもたってもいられなかった事を思い出します。その時は絵本を集めて車に積んで岩手県田老町に出向きました。⑧今回のチャイルドハウスに国分寺RC文庫を作る事は大変有効なことであり、進めて行きたいと思っています。



◇金丸ガバナー補佐講評

国分寺RCにおける戦略計画策定特別委員会の活動が4年目に入り、今年名称が変更になったことを伺いました。長期計画の中で、社会福祉の立場から介助犬と復興支援に取り組んでいるようですが、長期計画は必ずしも社会福祉に偏る必要はありません。クラブ運営全体に関して議論いただくことが大原則となっております。盲導犬に関しては立川RCでも活動の実績がありますが、介助犬、聴導犬、盲導犬共にこれを育てていくには高額の資金が必要です。立川RCでの音楽チャリティ活動5年間分でも1頭分に満たない状況です。そういう意味では息の長い活動がまずは肝要と思います。福島復興支援としてのチャイルドハウスについては、来年5月の開館とのことであり、私自身楽しみにしております。今回RC文庫を提供されるとのことですが2750地区の資金が少なく半分を国分寺RCにご負担頂いたとのことでご努



力に敬意を表します。9月24日の4クラブ合同例会で卓話をされた小沢一彦氏が、災害復興日本委員会の委員長の職にあり、資金の再配分を考えていると伺っております。災害復興は長期視点が重要です。多摩中グループでは、重要課題として会員維持、増強に取り組んでいます。国分寺RCでは50周年に向け活動されていると思いますが、会員維持、増強は一日一日の努力が大切であり、今後とも宜しくお願い致します。

◇謝辞 山内会長

本日は金丸ガバナー補佐から貴重なご意見をいただき有難うございました。会員増強に関しては、現時点で2名の入会予定があり計46名となる見込みです。50名を目指し残り4名頑張りたいと思います。先ほど質疑応答の中で出ました防犯カメラの設置の件については、高相会員から戦略計画策定特別委員会に提案予定です。これには東京都の補助金の活用も検討しているのと伺っております。残りの間継続して取り組んでいきますのでどうぞ宜しくお願い致します。

第2295回 移動例会報告 — 10月12日 —

平兵衛まつり

於：鉄道総合研究所



第2296回 夜間例会報告 — 10月22日 —

本日の司会

第2296回例会

点 委員 幹事 会長 ニコニコボックス お客様紹介 ロタリング 点
鐘 報告 時間 クス 紹介 シング 鐘

開会宣言・点鐘

酒井 SAA 委員



山内会長

ニコニコボックス

原田会員：先週皇居の清掃奉仕に参加させて頂き、目の前にて天皇、皇后両陛下、皇太子殿下のお会釈を頂く事が出来、大変貴重な経験をさせて頂きましたのでニコニコさせて頂きます。小向会員：先日、妻の誕生日にお花のギフト券を頂きました。ありがとうございました。岡田会員：①家内の誕生祝を

穴戸親睦委員



いただきましたので感謝して。②先日の法人会国分寺地区ゴルフ会で42・44でベスグロ賞をいただきました。

会長の時間

山内会長

佐藤会員のご令室がご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。ここ最近すっかり秋めいてきました。10月12日(土)の平兵衛まつりは夏のような快晴のもとでの開催でした。会員の皆様方の協力に感謝申し上げます。また、たましん、武州交通、鉄道総研の各団体から品物を提供いただき有難うございました。10月14日(月)の17:00～18:00に全国障害者スポーツ大会の開会式が行われ出席してきました。10月16日(水)に6月に退会された篠原氏に記念品(功労賞の盾)を渡すために会って来ました。大変お元気で、「記念品を頂き、国分寺RCに在籍した実感が出ました」とのコメントをいただきました。10月24日(木)に飯沼幹事、原田SSA委員長と共にいわき平RCの例会に出席する予定です。チャイルドハウスの件について打合せをしてきます。以上です。



合となりますので、宜しくお願い致します。②11月4日(月)に国分寺まつりが都立武蔵国分寺公園で開催されます。午前の部は9:30～12:30、午後の部は12:00～15:30となります。管理運営委員会のメンバーには詳細を別途ご連絡しますので設営の協力をお願いします。また、全員東京国分寺RCの白ジャンパーを持参するようにして下さい。



懇親会

○山内会長挨拶

本日は懇親会の中で、我がクラブの今後の奉仕活動についてディスカッション(バズセッション)をする予定です。バズセッションのバズは蜂の羽音、セッションは会議を意味し、6人程のグループを作り、発言者は挙手、リーダーからの指名無しに意見等を述べられ、まるで蜂の羽音の様な、うるさい程の自由活発な意見交換が期待できる会議手法のことです。忌憚のない積極的な意見提示をお願いします。

○乾杯： 大平パスト会長



○会員挨拶

①井澤会員 ②新海会員 ③高嶋会員



○中締め： 関口パスト会長



幹事報告

飯沼幹事

①RIからナカグロ(ex,東京国分寺ロータリー・クラブ)を削除するようにとの連絡がありました。理由はナカグロを表記しないクラブが殆どであること、また、日本語表記ルールブックにおいてカタカナの複合語においてはナカグロをはずすのが一般的とされているからです。当クラブでも次年度からははずすようにします。②東京2013スポーツ祭において国分寺市ではバレーボールが開催されました。当クラブも協賛し品物を提供しましたが、実行委員長である国分寺市長から御礼の手紙を頂きました。



委員会報告

出席委員会

林出席委員

会員数：44名 免除：8名
欠席：1名 メーキャップ済：4名
出席率：97.22%
《前回回の訂正》
欠席：1名 メーキャップ済：2名
出席率：90.63%→96.88%



SAA委員会

原田委員長

①10月28日(月)はガバナー公式訪問日となります。東京武蔵国分寺RCと合同で国分寺Lホールにて開催されます。一般会員は11:50、グループ管理運営委員会のメンバーは11:00集

国際ロータリー 第2750地区 多摩中グループ 東京国分寺ロータリークラブ

会長 山内 千枝 幹事 飯沼 克美
会報委員長 多田 幹明 副委員長 津野田 範昌

事務所・例会場 東京都国分寺市南町 3-20-3 国分寺ターミナルビル 8階
Tel.042-322-6480

編集・印刷 (株)スプリングフィールド 国分寺市本町 3-8-12 Tel.042-320-5601
URL: <http://www.tokyokokubunjirc.org/>